

#940 人員削減しても、安全性と生産性の向上が叶った！



■ ■ 現場詳細 ■ ■ 京都府京都市伏見区

桂川の流域面積を増やすため、堆積土砂を除去する工事

【施工範囲】 12,000m² 【施工土量】 21,600m³

【ソリューション】 Smart Construction Fleet/Smart Construction Dashboard

【稼働建機】 D37PXi

(掲載月：2024年4月)

ICTマシンコントロールブルドーザーに期待



施工履歴データで施工管理もバッチリ



■ ■ 導入経緯 ■ ■

公成建設(株) 管理技術者 住若正一さん

今回の工事は京都市内を流れる桂川の治水対策工事の一環としての河道掘削工事でした。

ICT施工は何度か経験があるものの、マシンコントロールのブルドーザーに関しては使用経験がなく、興味がありました。

協力業者さんから、マシンコントロールのブルドーザーなら排土板が自動で動いてくれることや、排土板に負荷がかかると自動で排土板が上昇するので走行が止まることがないという良い評判を聞き、今回の使用を決定しました。

■ ■ 導入効果 ■ ■

公成建設(株) 管理技術者 住若正一さん

評判通りマシンコントロールブルドーザーは、設計計画面に対して深く掘りすぎることがなかったですし、ブレードが自動で動いてくれるので、走行が止まることはありませんでした。さらに正確に施工ができたため、手戻り作業が無い点が非常に良かったです。

高さの確認もモニターを見て行っていたので、機械の周りの作業助手が不要になりました。それによって作業員との接触リスクの心配がなくなり、作業に集中することができて施工効率がアップしました。施工履歴データを、日々の進捗の実績として活用できた点も良かったです。

公成建設(株) 様

昭和3年創業。以来95年間、建設業を通じて豊かな国土づくりに邁進、をモットーに歴史を紡いでいます。社是である『心を作る』を胸に刻み、新技術も積極的に取り入れながら進化を続けます。



管理技術者 住若正一さん